

理学療法評価学 (改訂第3版)

正誤表

	誤	正
序文：下から3行目	笠原珠生	笠原瑞生
本文 34～37 頁： 表 3-2 上見出し覧	測定部位および注意点	測定肢位および注意点
本文 36 頁： 表 3-2 [股] 移動軸 1 段目	大腿骨外果の	大腿骨外側顆の
本文 156 頁左段： 上から 5～7 行目	体幹の前屈や股関節の屈曲をしたり、壁に寄り掛かったり、片足を前方に出したりしないようにする。	極端な体幹や股関節の屈曲をしない。壁に寄り掛かったり、片足を前方に踏み出したりしない。
本文 182 頁： 表 13-6 [予備 2] 判定 4 段目	30°～50°	30°～5°
本文 254 頁：下から 18 行目末尾に文章追加		…でみられる。また、バイトルサインの一指標となる。